

# 学校図書館だより



2015年12月18日  
 横浜市立森の台小学校  
 校長 田中 公明  
 図書主任 清水あゆみ  
 学校司書 近江弥穂子

No. 8

読書月間も終わり、最近の図書室は混雑具合が少し落ちてきたように感じます。読書月間中は、様々な企画があったので、楽しみながらいつもよりも多く本に親しむ様子が見られました。さて、今月は人権月間でした。図書室にも、人権に関するさまざまな本があります。ぜひ手に取り、読んでみるのもよいでしょう。人権について考えるよいきっかけとなればと思います。

もうすぐ冬休みですね。おうちでゆっくり読める本を借りて、充実した冬休みを過ごしてください。

## 学校図書館からのお知らせ

●冬休みの特別貸出は24日までです。1人2冊借りられます。

本をかえす日は1月13日水曜日です。かえす日を守りましょう。

●冬休み、いつも読まないような本を手にとってチャレンジしてみよう！

## 先生のおすすめ本

青柳先生 (4-4)

加藤先生 (4-5)

岩崎先生 (4-6)

西先生 (3-1)

「ドリトル先生シリーズ」  
 ロフティング文

「あなたの知らない神奈川県歴史」  
 山本博文監修

「旅の絵本」  
 安藤光雄文

「新・子どもたちが地球を救う50の方法」

学校図書館に  
あります

鎌倉時代～近代の神奈川県について学校の授業では知れない意外なことが沢山書かれています。思わず誰かに教えたいくなることも。

学校図書館に  
あります

学校図書館に  
あります

小学生のころ、動物と話せるドリトル先生がすごくうらやましくてドリトル先生のシリーズを全部読みました。動物と話せることで新たな世界が広がって、冒険できるので大好きな物語の1つです。

「永遠のゼロ」百田尚樹 文  
 映画でも話題になった話です。第二次世界大戦で自分の命を捧げることが当然となっていた中、命の大切さや、生きることの素晴らしさあの時代を懸命に生きた人々の気持ちに触れることができる話です。

この本には言葉が文字がありません。本に描かれた人々が何を思っているのか、絵をよく見ながら、いろいろ思いを馳せてみてください。

①魚もへっている、②オラウータンを救え！、③絶滅動物を助けよう！…こんな問題について子どもがなにかできるのかな？と思ったそこのあなた！①から③どれもあなたにできることがあるんです！！

# トピックス ～星 新一（ほし しんいち）～

星新一（本名：星 親一）は日本を代表するSF作家の一人です。1926年（大正15年）東京都に生まれました。彼の父は星薬科大学の創立者で、星製薬の創業者でもある星一であり、また森鷗外は母方の大伯父にあたります。本名の親一は、父のモットーである「親切第一」に由来しています。星は作家としてのみならず、科学者（東京大学農学部を卒業し化学の修士号を持ち、その方面の著書もある）、経営者（短期間ですが、父の死後、星製薬の社長を務めたこともある、日本の有名作家としては珍しい東証一部上場企業の社長経験者）などいろいろな顔を持ち合わせています。作家としては「ショートショート（特に短い短編小説のこと、長さには規定はないが一般的には原稿用紙20枚に満たない作品を指す、ジャンルは、SF、ミステリー、ユーモア小説など様々、印象的なオチを持たせる傾向がある）」を得意とし、「ショートショートの神様」と呼ばれています。やさしい文章、透明感のあるその作風は、年齢性別国籍を問わず広い読者層、とくに小中学生の子ども達に支持されています。主人公としてよく登場する「エヌ氏」「エフ氏」の名は、星の作品を特徴づけるキーワードとなっています。「星新一 ショートショート（ほししんいち ショートショート）」は、NHK総合で放送されたこともあります。学校図書館にも20冊あります。是非、読んでみてください。

## 今月のおすすめの本

「イグアナくんの  
おじゃまな毎日」  
佐藤多佳子 作

樹里が徳田のジジイから誕生日プレゼントにもらったのは、イグアナ。爬虫類嫌いなお母さんは絶叫し、パパは立場上徳田のジジイに頭があがらない。イグアナの世話は大変だし、次々に災難はやってくるし、樹里はもう、本当にイヤダモン（イグアナの名前）が嫌だった・・・

「おうだんぼどうの  
ムッシュトマーレ」  
香坂直 作

私の名はムッシュトマーレ、横断歩道の見張り番です。横断歩道の信号は青だけれど、あなたの心の中の信号は本当に青でしたかな。君の心の中の信号は、きみに「わたれ」といっていましたか？4話収録。

「カタカナ  
ダイボウケン」  
宮下すずか 作

本やノートを開いたままにしておくと、文字たちが夜中におしゃべりをしたり、飛びだしたりするんです。文字たちはしりとりをすることにしましたが、「ン」と「ヲ」がつまらなそうです。そしてとうとう「ヲ」は金魚の水槽におちてしまいますが・・・

## 編集後記

11月の読書月間はスタンプカードや学年別クラス対抗読書マラソンなどの企画もあったおかげか、去年と比べて1.38倍の貸出数となり、盛況に終えることができました。スタンプカードをゴールした人は全校で12人もいました。また読書マラソンの結果は右記の通りです。スタンプカードも読書マラソンも頑張ってくれた人が沢山いてとてもうれしかったです。今回残念ながら、惜しくもゴールできなかった人はまたの機会に頑張ってみてください。

まもなく、冬休みです。裏面に少し本を紹介していますが、ぜひ、普段なかなか手に取らないような本にチャレンジしてもらいたいと思います。

学校司書 近江

## 学年別クラス対抗 読書マラソン優勝クラス

- 1年2組
- 2年2組
- 3年3組
- 4年4組
- 5年2組
- 6年1組

『怪人

二十面相』

江戸川乱歩 著

「ロマノフ<sup>おうけ</sup>家の大  
ダイヤモンドを<sup>か</sup>貴下  
より<sup>むじょう</sup>無償にてゆすり  
うける<sup>けっしん</sup>決心をした。  
近日<sup>きんじつちゅう</sup>中にちょうだい  
に<sup>さんじょう</sup>参上する」<sup>へんそう</sup>変装  
自在の<sup>しざい</sup>怪人二十面相  
と名探偵<sup>めいたんてい</sup>明智<sup>あけち</sup>小五郎<sup>こごろう</sup>  
の<sup>はつたいけつ</sup>初対決の<sup>ゆくえ</sup>行方は？  
シリーズあります！

『怪盗紳士』

モーリス・  
ルブラン作

天才<sup>てんさい</sup>的な<sup>てき</sup>頭脳<sup>まのう</sup>と<sup>うんどう</sup>運動  
神経<sup>しんけい</sup>を持ち、<sup>へんそう</sup>変装  
自在なフランスの  
英雄<sup>えいゆう</sup>的大泥棒<sup>おおどろぼう</sup>、<sup>かいとう</sup>怪盗  
紳士<sup>しんし</sup>ルパン！<sup>らん</sup>フラン  
スの<sup>ごうか</sup>豪華<sup>きやく</sup>客船<sup>きゃくせん</sup>にこ  
のルパンが<sup>の</sup>乗っ  
るとの<sup>はなし</sup>話<sup>しやうきゃく</sup>に<sup>のり</sup>乗客  
は<sup>ふる</sup>震えていた・・・  
シリーズあります！

『小公女』

バーネット 著

寄宿<sup>きしゆく</sup>学校<sup>がっこう</sup>でも<sup>とくべつ</sup>特別室<sup>しつ</sup>に  
住み、「<sup>こうじよ</sup>公女<sup>さま</sup>」と呼  
ばれるお嬢<sup>じょう</sup>様<sup>さま</sup>だったセ  
ーラ。ところが<sup>おとう</sup>お父<sup>さん</sup>さん  
が<sup>な</sup>亡<sup>な</sup>くな<sup>って</sup>孤兒<sup>こに</sup>に  
な<sup>った</sup>と<sup>たん</sup>に、<sup>やね</sup>屋根  
裏<sup>うら</sup>部屋<sup>や</sup>に住<sup>ま</sup>わ<sup>せ</sup>れ、  
学校<sup>がっこう</sup>の<sup>した</sup>下<sup>はたら</sup>働き<sup>として</sup>こ  
き<sup>つか</sup>使<sup>わ</sup>れる<sup>こと</sup>に。辛  
い<sup>まいにち</sup>毎<sup>日</sup>に<sup>セーラ</sup>は・・・

『コンチキ

号漂流記』

ハイエルダール著

ハイエルダールが  
実際<sup>じっさい</sup>に<sup>にん</sup>5人<sup>な</sup>の<sup>なかま</sup>仲間  
いっしょ<sup>いっしょ</sup>に<sup>なんべい</sup>南米<sup>なんべい</sup>の<sup>ペルー</sup>ペルー  
から<sup>みなみ</sup>南<sup>たい</sup>太<sup>ひやう</sup>平<sup>しま</sup>洋<sup>の</sup>の<sup>島</sup>島<sup>ま</sup>ま  
で<sup>いかだ</sup>いかだ<sup>で</sup>航<sup>かい</sup>海<sup>した</sup>した  
時<sup>とき</sup>の<sup>きろく</sup>記録<sup>です</sup>です。ひかる  
怪物<sup>かいぶつ</sup>、<sup>うえ</sup>いかだ<sup>の</sup>上<sup>の</sup>の<sup>暮</sup>暮  
らし、<sup>みちあんない</sup>道<sup>案</sup>内<sup>の</sup>の<sup>さか</sup>さか  
な・・・<sup>ほんとう</sup>本<sup>当</sup>に<sup>あ</sup>あ<sup>った</sup>っ  
た<sup>ぼうけん</sup>冒<sup>険</sup>が<sup>い</sup>い<sup>っぱい</sup>です。

『一瞬の

風になれ』

佐藤多佳子 著  
著

半<sup>なか</sup>ば<sup>ぎせつ</sup>挫折<sup>の</sup>よう<sup>な</sup>形<sup>で</sup>で  
サッカーをやめた<sup>しんじ</sup>新<sup>二</sup>二。  
高校<sup>こうこう</sup>で<sup>しんゆう</sup>親<sup>れん</sup>友<sup>りく</sup>の<sup>じやうぶ</sup>運<sup>と</sup>と<sup>りく</sup>陸<sup>じやうぶ</sup>上<sup>部</sup>部  
に<sup>はい</sup>入<sup>る</sup>る。天才<sup>てんさい</sup>的な<sup>たんきやう</sup>短<sup>り</sup>距<sup>き</sup>離<sup>り</sup>  
走者<sup>はい</sup>者<sup>である</sup>である<sup>れん</sup>運<sup>さいのう</sup>と<sup>めく</sup>才能<sup>に</sup>に<sup>おぼ</sup>恵<sup>ま</sup>れ  
た<sup>もの</sup>者<sup>の</sup>の<sup>くわう</sup>苦<sup>な</sup>悩<sup>み</sup>、<sup>そ</sup>そ<sup>して</sup>  
才能<sup>さいのう</sup>に<sup>めく</sup>恵<sup>ま</sup>れた<sup>もの</sup>者<sup>を</sup>を<sup>みぢか</sup>身<sup>ぢか</sup>近<sup>か</sup>  
に<sup>もち</sup>持<sup>ち</sup>つ<sup>もの</sup>者<sup>の</sup>の<sup>くわう</sup>苦<sup>な</sup>悩<sup>み</sup>・・・<sup>ぜんりやく</sup>全<sup>力</sup>  
で<sup>がんば</sup>頑<sup>張</sup>張<sup>り</sup>た<sup>く</sup>な<sup>る</sup>る<sup>1</sup>1冊<sup>。</sup>。

『かあちゃん  
取扱説明書』

いとうみく 著

「かあちゃんは、ほめると  
きげんがよくなるんだ。と  
にかくほめること。パソコ  
ンもビデオも、あつかい方  
をまちがえると、動かない  
だろー」—そうか、あつかい方  
だかあちゃんをあつかい方  
をマスターできたら・・・ほ  
くはかあちゃんのと<sup>とり</sup>取<sup>あつかい</sup>扱<sup>い</sup>  
説<sup>せつ</sup>明<sup>めい</sup>書<sup>しよ</sup>をつ<sup>く</sup>く<sup>こと</sup>に<sup>した</sup>した。

『精霊の  
守り人』

上橋菜穂子著

女ながら、腕のたつ用心棒であるバルサは、新ヨゴ皇国の皇子チャグムの命を救う。チャグムは100年に一度生まれる精霊を宿しているために、あらゆる者からねらわれていた。「聖霊の守り人」となったチャグムを追うふたつの影…来年3月、ドラマ放映決定！！。

『西遊記』

渡辺仙州編訳

石から生まれた猿は、猿達の王となり、仙人のもとで修業をして孫悟空という名をもらう。筋斗雲の術、如意棒を手に入れ、閻魔大王とも対決する。そして天界でも大暴れする孫悟空だったが…

『チャンプ  
風になって  
走れ』

マーシャ・ジョーンズ著

3本足の犬が、犬の競技に出られるでしょうか？！ライリーは交通事故で片方の前脚を失ったショードッグ、チャンプをひきとった。競走の練習を始めたものの…。

『ここまでわ  
かった！  
太陽系  
のなぞ！』

沼澤茂美  
脇屋奈々代 著

太陽系がどうやって誕生したか知っていますか？太陽系天体の不思議を知りたいみなさん、火山、砂嵐、天体衝突…探査機がとらえた驚きの写真がいっぱいです。

『なその  
たから島』

海賊ポケットシリーズ  
寺村輝夫 著

「ポケット ケポット トッポケット」3回言えますか？かいぞくのお話を聞くにはこの呪文を3回言えないと読み始めることができません…ポケットという子どももの海賊のお話です。

『わすれん  
ぼうに  
かんぱい！』

宮川ひろ 著

「がんばってわすれんぼうになろうよ」転校先の担任の先生に言われたまゆみのおかあさんは入院中で面会もできない。新しいクラスにはほかにもわすれんぼうがいて…  
かんぱい！シリーズ第四巻